

第6回（平成30年度）群馬県地域包括・在宅介護支援センター研究大会

開催要綱

テーマ「地域共生社会の実現を見据えた地域包括ケアのこれから」

1. 趣旨

平成30年4月施行の改正介護保険法等において、地域包括支援センターは保険者との連携を強化し地域包括ケアシステムの深化に向けた事業の推進が求められています。また地域共生社会の実現に向けて、地域で丸ごとの相談を受け、解決していく仕組みを作ることの重要性から、地域包括支援センター、在宅介護支援センターには相談を丸ごと受け止める機能等が期待されています。

しかし期待の膨らみとともに業務量が増大し、限られた職員のなかで地域づくりに取り組む難しさが指摘されていることから、改めて地域包括ケアシステムのこれからと今後すべき役割をともに考えていく場として本研究大会を開催いたします。

2. 主催 群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会

3. 後援 群馬県 社会福祉法人群馬県社会福祉協議会
(予定)

4. 日時 平成30年6月20日（水）10:00～16:00（受付開始9:30～）

5. 会場 群馬県社会福祉総合センター 8階 大ホール
前橋市新前橋町13-12 電話：027-255-6000（センター受付）

6. 参加者 定員200名 ※先着順。申込多数の場合、会員優先とする場合があります
県内の地域包括・在宅介護支援センター役職員、県市町村行政及び社協の担当者、介護支援専門員、福祉・医療関係者 等

7. 参加費 ・群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会会員：無料
・会員外：2,000円（資料代含む）※当日、受付にてお支払ください

8. 日程

9:30	10:00	10:15	11:35	11:45	12:10	13:00	16:00
受付	開会式	基調講演 (80分)	事務 連絡	総会 ※ (25分)	(昼食)	シンポジウム (180分)	閉会式

※総会は会員のみ。会員外は休憩となります。

9. 内容

- 基調講演「地域共生社会の実現を見据えた地域包括ケアのこれから」（仮）
講師：厚生労働省 老健局総務課 課長補佐 石井 義恭 氏

講師紹介

大分県臼杵市出身。障がい分野の相談援助、高齢者分野のケアマネジメントに携わり、地域包括支援センターでの業務を経て、平成28年4月より現職。

保有資格：保育士、介護支援専門員、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士 等

●シンポジウム「地域づくりの実践」

シンポジスト：①社協と民間企業の協働「ささえあい買い物事業」

渋川市社会福祉協議会 生活支援課長 登坂 将志 氏

②行政と社協の協働による生活支援体制整備事業の進め方

前橋市長寿包括ケア課 副主幹 林 光伸 氏

前橋市社会福祉協議会 地域福祉課 主事 一柳 大輔 氏

③地域の人たちが、互いにゆるやかにささえ合う「場」づくりの実践

NPO法人 ゆいの里 代表 飯島 恵子 氏

コーディネーター：厚生労働省 老健局総務課 課長補佐 石井 義恭 氏

10. 参加申込みについて

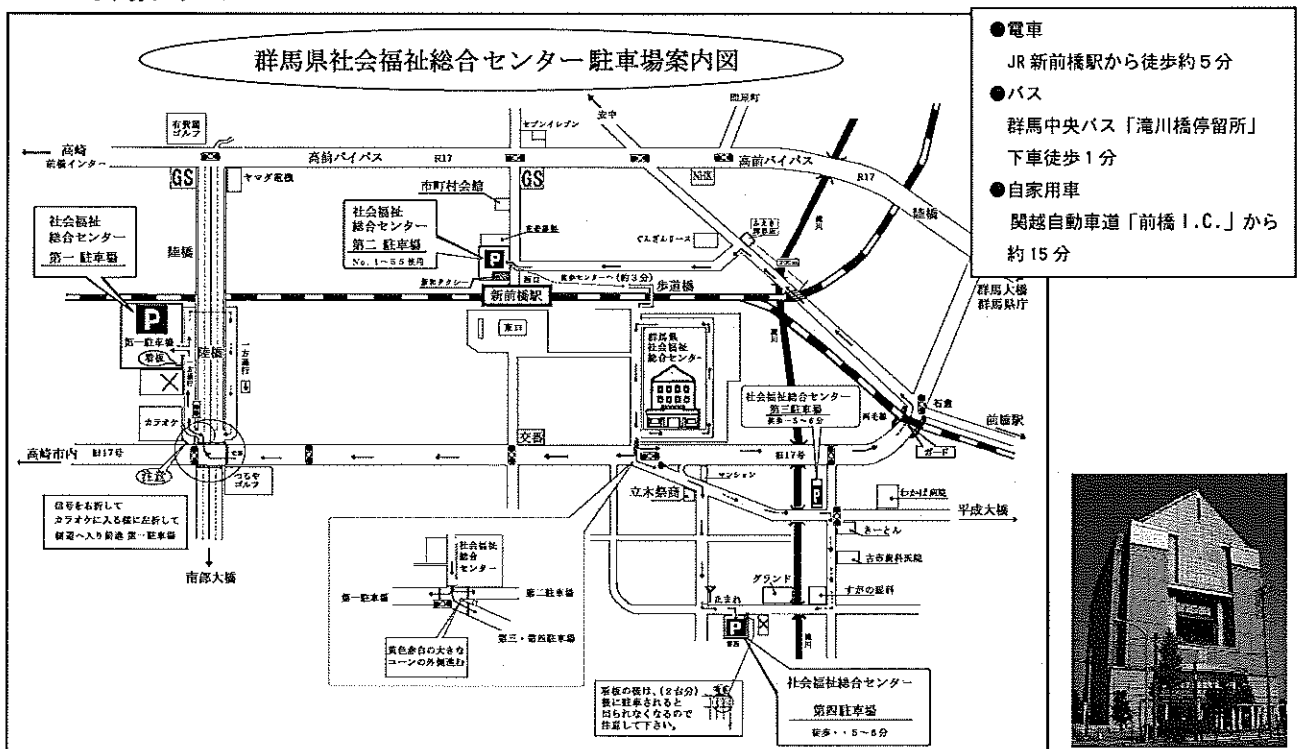
別紙「参加申込書」に必要事項をご記入の上、下記事務局宛、FAXにてお申込みください（FAX番号：027-255-6173）。

※定員超過の場合にはご連絡いたします。なお、参加は会員優先となりますのであらかじめご了承ください。

申込期日：平成30年6月8日（金）必着

※先着順。申込多数の場合、会員優先とする場合があります

11. 会場アクセス



12. その他

①センターの構内駐車場は、詰込み式になります。ご都合の悪い方は、構外駐車場をご利用ください。（構内駐車場が満車の際には構外駐車場をご案内いたします）

②昼食（お弁当）の注文を承ります。ご希望の方は申込書に必要事項をご記入の上、当日現金（500円）をお持ちください。

13. お問い合わせ先

群馬県地域包括・在宅介護支援センター協議会 事務局（担当：村岡）

〒371-8525 前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉協議会 施設福祉課内

電話：027-289-3344 / FAX：027-255-6173 ✉houkatu@g-shakyo.or.jp

本研究大会は、主任介護支援専門員更新研修の受講要件となる法定外研修に該当します

